

# むらまち通信

第265号

塚本むらまち計画研究室

主宰 塚本 保弘

北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10

携帯電話: 090-7515-7057

E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2018年1月22日 発行



## 「雪三舞」でスノーシューツアー実施 (20日、21日)



準備が進むスノーシューの受付



雪上に残るキツネの足跡道



足跡について説明を受ける家族



雪が降るなかで林の中を散策



お茶とお菓子で休憩タイム



子どもの手を引きツリーハウスを降下



雪原を疾走するスノーラフティング



子どもの乗ったそりと力強く引く犬



係員に引かれての乗馬体験

### ○ 実施状況

- ① 日時 平成30年1月12日～15日、20日、21日
- ② 実施場所 八剣山果樹園園地、八剣山ワイナリー園地
- ③ ツアー予定ルート  
A 果樹園 → 小川横 → 池 → ツリーハウス → 果樹園  
B 果樹園 → 小川横 → 池 → 森の散策路 → ブドウ畑 → ツリーハウス → 果樹園
- ④ 参加予定 1日あたり最多で20人程度を想定
- ⑤ ツアー企画・実施 八剣山発見隊

6日間の雪三舞期間中、最終日だけが雪に見舞われましたが、スノーシューガイドツアーの体験者は90人に達して、それを延べ36人のスタッフが運営面で支えたところです。

スノーシューを見るだけでは地味な感じでしたが、コースを回りキツネなどの足跡、木々を通して降り注ぐ日ざし、青空に浮かぶ雄大な八剣山、ツリーハウス下でのお茶とお菓子の時間、深雪を踏みしめる感触に、雪三舞の体験の中で一番満足したという声も。中には、林の中でアカゲラやクマガゲラが木々の間を飛び回る姿を見ることができた幸運なグループもありました。